

平成12年8月

発行

第11号

会報

〈編集発行〉

更生保護法人

広島県更生保護協会

〒730-0012

広島市中区上八丁堀2-15

TEL・FAX (082)221-4585

Eメール hogo@d9.dion.ne.jp



光風会 石田克彦画

“初夏の語らい”

最近、なぜ非行をしたのかその原因がよくわからないという声を聞くことが多くなっています。これまで、貧困や両親の養育態度、不良交友への親和性など非行の原因とされてきた事柄の多くは社会の変動に伴って解消ないし変化してきていますし、こうした要因だけで非行を十分に説明することはできにくくなっていることも確かです。それでは、時期がくればそうした原因が明らかに becoming していくのでしょうか。私は、問題はその先にあるように思います。というのはいくつかのことです。これまで非行の原因とされてきた事柄は、本当に非行を説明しえていたのかということ。確かに、非行をして検挙・補導された少年の多くが劣悪な家庭環境とか親の欠損といった要因を多かれ少なかれ抱えていたことは否定できません。しかし、こうした要因は非行をしていない少年には全くなかったかと言えばそれは正しくありません。むしろ、こうした問題を持ちながらも、あるいはそうした問題を持っていたからこそ非行をすることがなかった少年が一般的であったのです。

「非行の原因」について

広島保護観察所長

榎本正也



このように考えてくると、従来非行の原因とされていた事柄も多くは非行の必要条件ではあっても、その十分条件であるとは言えないのです。言葉を変えて言えば、それだけでは個々の少年が、なぜその非行をしたのか明らかにしたことにはならないし、少年の非行からの回復を援助していく上では余り役に立たないといえるわけです。一定の原因があれば必ず非行に至るといった因果的な考えでものを考えていくと、少年から立ち直るきっかけを奪うことになる懸念さえあるのです。このことについて、臨床心理学者の河合隼雄氏は次のように述べています。「事件の「原因」を単純に決めつけ、それによって何か問題が解決したかのように思う……。『家族』『学校』、あるいは、特定の人々を「原因」と考え、それを攻撃し、自分に攻撃する側に回って安心する。これはごく一般に行われ、確かに、何か話が「わかった」と思えるが、……それによって傷を深くする人を増やすだけだ」という認識を持たなければならない。」

さらにさらに広く



広島県更生保護協会

理事長 岡 本

繁

平素は当会の事業に対し、深いご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。会員皆様の温かいご支援のおかげで、当会の事業も順調に運営されています。当紙上を通し、いただいたご芳志が有効に活用されていることを確認いただければ幸いです。

さて、この一年間も前年度に引き続き、一般の方々に、理解の輪を拡大するため、様々な取り組みを実施して参りました。それらの主なものには、企業をお招きしての懇談会の開催及び感謝状の贈呈や、関係機関にお願いし、ロータリークラブ等他団体に、更生保護事業のお話をさせていただきました。また、更生保護「チャリティー音楽の夕べ」を開催し、協力をお願いする場としました。そして、新

年度に入り、更生保護施行五〇周年を記念し刊行された記念誌を購入し、県内の図書館や大学・企業等に寄贈させていただきました。これらの活動の中、更生保護分野のことに触れるのは初めてであり、興味深かったとのこと感想をいただきました。また、贈呈書に添えたアンケートの回答に理解ある言葉もいただきました。未知の分野であるとの答えも目立ちました。今後も、さらに広く当事業への理解をよび続けて参りたいと思います。

皆様から寄せられた浄財で作った「つづける つたえる つながる」と書かれた杜明の懸垂幕が、広島市の商店街の一角で道行く人と呼ばかれています。今後、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

篤 志 寄 付 者 平成11年4月1日～12年3月31日

新 田 正 治	福山市	100,000	(株)浅草屋 (代)森田 博巳	福山市	200,000
(財)多山報恩会 理事長 増井 清	広島市	300,000	(株)末永機工 代表取締役 末永 岩夫	〃	200,000
東洋観光グループ (代)今井 誠則	〃	1,000,000	江 種 正 彦	〃	200,000
中 国 電 力 (株)	〃	100,000	北 田 和 廣	広島市	絵 3 枚
広 島 電 鉄 (株)	〃	100,000	福 井 美 枝	佐伯郡	200,000
(株)中 電 工	〃	100,000	藤 井 徳 夫	甲奴郡	200,000
(株)ザ イ エ ン ス	〃	100,000	櫻 井 創 造	広島市	100,000
(株)フ ジ タ	〃	100,000	福 原 久 泰	東広島市	10,000
(株)広 島 総 合 銀 行	〃	100,000	(株)東映ゴルフ倶楽部 広島東映カントリークラブ 取締役支配人 寺川 清	〃	10,000
広 島 ガ ス (株)	〃	100,000	和 久 野 雅 心	〃	10,000
大 田 美 穂 子	〃	100,000	中 曾 マ リ コ	〃	20,000
真 木 洋 介	東京都	100,000	(有)ヨシカワ商會 (代)吉川 忠頼	呉 市	200,000
西地区 更生保護婦人会 会長 幟建 末子	広島市	100,000	(有)神 岡 工 務 店	広島市	200,000
沖 久 雄	〃	200,000	梶 川 定 夫	広島市	200,000
(社)呉交通安全センター 理事長 下竹 勇夫	呉 市	300,000	平 岡 ス ズ コ	〃	200,000
(株)中 国 新 聞 社	広島市	100,000	中 本 忠 子	〃	50,000
マ ツ ダ (株)	安芸郡	100,000	尾道みなとライオンズクラブ 会長 岡本美智男	尾道市	200,000
(株)広 島 銀 行	広島市	100,000	(有)川辺運送店 (代)川辺 隆志	〃	100,000
山 本 昌 行	福山市	200,000	崎 丸 ト ミ コ	三原市	1,000,000
坂 本 良 子	東京都	210,000	巖 島 神 社	佐伯郡	100,000
倉 田 文 雄	福山市	200,000	圓龍寺 菅 淳雄	広島市	200,000
(株)ヤマザキ技販 (代)山崎 雅弘	〃	200,000	広陵東組 仏教婦人会連盟	〃	200,000
宇 田 治	〃	200,000	南地区更生保護婦人会 会長 石井 蓬菜	〃	100,000
(医)豊永会小林医院 小林 道男	〃	200,000	三原地区 更生保護婦人会 会長 内海 克枝	三原市	30,000
佐 伯 哲 雄	〃	200,000	安佐北地区 更生保護婦人会 会長 土井 綾子	広島市	10,000
小 畠 康 男	〃	200,000			
石 井 寅 雄	〃	200,000			

その他の寄付 更生保護チャリティー 音楽の夕べ 614,290円 順不同・敬称略 (単位 円)

寄稿

保護司から見た現代のゆがみ



櫻井 創造

(南地区保護司会長)

消防署から、「公務員倫理研修」の講師を依頼されて、日付が、六月二十九日・三〇日という杜明広報活動直前だったので、絶好のPR機会と考えお受けした。

言いたかったのは、一七才犯罪多発の現状と、戦時中の同世代の特攻隊員の精神とのあまりのギャップである。

終戦時小学五年だった私は、歴史においてまったく異なった

二つの教育を受けており、どこが間違っているのかを話せる数少ない生き証人だと思っている。

バルチック艦隊を壊滅した参謀秋山真之について、司馬遼太郎は、描いているが、戦後の教科書には、この記述はない。

西尾幹二氏は、平成一〇年「上高森遺跡」で七八万年前の石器が発見され世界最古の人類が、日本列島にも実在していたことを語っている。古事記・日

本書記をもう一度見直す必要がある。

真珠湾の三カ月前、米国に日本本土爆撃計画の公文書が発見され、日本の一方的宣戦の歴史観も覆りつつある。

日本だけが、軍国主義であったわけではない。

結びとして、皆さんは、日本人として生まれてきたことに感謝の気持ちを持つと共に、もっと誇りをもって行動してほしい。制服を着た公務員は、一段と高い「志」をもって、一般の人より厳しい倫理観を身につけなければいけない。立派な先輩を見だしそれに私淑し、すばらしい人間浴に身を置くよう、良い先輩・同僚と励ましあって生きてゆかれるよう願っている。

雑感

吉田 愷忠

気心の知れた経営者の方と十数人で「味楽会」を結成しています。美味しくて安い店の情報交換したり、「地方の味」などが話題の中心です。人生の楽しみに食がある、と確信する方との会話は楽しいですよ。深く探

究すればするほど興味は尽きないものですね。

今の子供は食べることに関心が薄いように見えます。新鮮な山菜や魚の味、本当の御飯の美味しさをどれだけ実感してるのかなあ。夕食時に旬の味わいや米作りなどのうんちくを語る親がもっと多くなれば、子供らも興味をもって食卓を囲み「食」

を大切にする気持ちも芽生えるはずですよ。私自身嫌いな食物はないけれど、バランスの良い食事をしていればブツンと切れることもないと思うよ。手を加え工夫した暖かい料理が「心の豊かさ」を育てる気がするね。

(食と農のかたち
広島経済レポートより)
(広島県更生保護協会常務理事)

お知らせ

広島県更生保護協会

新理事・監事・評議員紹介

平成二十一年九月一〇日付

平成二十二年六月二日付

理事 土橋 武士氏

評議員 大中 明治氏

(福山市社会福祉法人

合原 昭氏

わかば福祉会理事長)

高浦 英哲氏

監事 金本 善行氏

森河 正昭氏

(金本公認会計士

森永 天忠氏

事務所所長)

藤田 宗広氏

吉村 光氏

宮本 克彦氏

(社)広島銀行協会専務理事)

更生保護協会懇談会

および感謝状の贈呈

平成二十一年一〇月一日午前一

から感謝状の贈呈が行われた。

時から、ひろしま国際ホテル

中国地方更生保護委員長感謝状

において、当会に協力をいただ

広島ガス(株)殿

いている市内の企業等一五名を

(株)中国新聞社殿

お招きし、懇談会を持った。

(株)フジタ殿

岡本理事長から当会への支援

櫻井創造殿

に対し、謝辞を述べるとともに、

北田和廣殿

明るい社会を目指して今後一層

新田正治殿

の協力をお願いした。

広島保護観察所長感謝状

なお、中国地方更生保護委員

(株)廣島そごう殿

会委員長 松本勝氏から、また、

広島保護観察所長 峪口基寛氏

特集
広報活動

卓
話



一昨年度からの広報活動として、中国地方更生保護委員会の松本委員長及び広島保護観察所の佐久本英子調査連絡課長が県内のロータリークラブ等の会合に出席し、更生保護事業への関心と理解をお願いした。



広島南ロータリー
広島城南ロータリー
広島西ロータリー
(2回)
広島陵北ロータリー
広島ロータリー
広島安芸ロータリー
国際
ソロプチミスト
平和広島
広島中央
ライオンズ
広島西南ロータリー
広島東ロータリー
大竹ロータリー
広島北ロータリー

図書贈呈

広島市立中央図書館



(株)中国新聞社山本治朗会長 訪問



↑ 広島大学原田康夫学長 訪問



← 藤田雄山県知事 訪問

更生保護施行五〇周年誌を、県内二三の図書館・一〇の大学・企業等に寄贈した。また、平成一二年六月広島保護観察所榎本正也所長・当会の岡本繁理事長・同吉田愷忠常務理事は、県知事や(株)中国新聞社等を訪問し、寄贈とともに更生保護事業についての更なる理解とご支援をお願いした。

「チャリティー」
音楽の
タベ

ディナーと楽しい語らいそして美しい音楽のタベ。
平成一二年二月一〇日午後六時から広島国際ホテル別館「クラックスホール」にて開催された。アーティストは声楽家桜井千世氏(福山市在住)
一六〇名余りの入場者があり、六一四、二九〇円の寄附金をいただいた。



更生保護事業平成11年度事業成績書

1 一時保護事業

項 目	助成理由	金 額
一 時 保 護 事 業	金品給与費	835,610
	恩赦記念品	24,000
合 計		859,610

2 連絡助成事業

ア 更生保護法人等に対する助成などに関する事項

更生保護の名称	助成内容	助成金額
(更) ウィズ 広島	施設運営費	700,000
(更) 呉 清 明 園	施設運営費	700,000
合 計		1,400,000

イ その他の事項

(1) 助 成 先	助成内容	助成金額
広島県保護司会連合会	事業運営費	1,700,000
地 区 保 護 司 会	事業運営費	5,224,500
地区更生保護婦人会	事業運営費	1,719,000
広島県 B B S 連盟	事業運営費	160,000
その他の助成(福山協会)	事業運営費	1,205,000
合 計		10,008,500

(2) 項 目	内 容	金 額
保護司活動連絡調整	研修会等	817,953
更生保護婦人会活動連絡調整	研修会等	100,000
B B S 活動連絡調整	研修会等	100,000
50周年記念事業助成	50周年記念事業助成	950,000
そ の 他	関係・団体機関連絡調整費	100,588
合 計		2,068,541

3 その他連絡助成以外の事業

ア 項 目	内 容	金 額
機関紙「会報」発行	4,500部	447,800
啓 発 活 動	社明運動・企業懇談会等	295,764
調 査 研 究 費	処遇研究会・更生保護ゼミナール	226,600
広島県更生保護大会	更生保護施行50周年記念	356,448
表 彰 ・ 協 力 事 項	社明協力者等表彰記念品等	61,178
積 立 金		400,000
合 計		1,787,790

イ 項 目	内 容	金 額
更生保護チャリティー音楽の夕べ開催	啓発及び寄附募集(収益)	614,290
合 計		614,290

(単位 円)

- (2) 保護司活動に対する
- 1 連絡助成事業
- (1) 更生保護事業を営む者に対する連絡、調整又は助成
- 2 一時保護事業
- 3 更生保護事業に関する事項
- 4 長期展覧に立った県下更生保護施設の全面改築事業へ支援協力する。

I 運営に関する事項



- 1 平成12年度に開催される広島県更生保護顕彰式典に参加協力・援助を行う。
- 2 保護司及び民間協力者が表彰された場合、これに記念品を贈る等表彰の援助を行う。
- 3 更生保護法人中国地方更生保護協会の運営につき援助協力を行う。
- 4 長期的展望に立った県下更生保護施設の全面改築事業へ支援協力する。
- 5 更生保護事業に関する調査研究及び資料の刊行
- 6 関係機関・団体との連絡協議
- 7 一時保護事業
- 8 その他の事項
- 9 連絡・調整又は助成
- 10 更生保護に関する民間協力組織に対する連絡・調整又は助成
- 11 犯罪予防を図るための世論の啓発その他の活動
- 12 更生保護事業に関する調査研究及び資料の刊行
- 13 関係機関・団体との連絡協議
- 14 一時保護事業
- 15 更生保護事業に関する事項
- 16 長期展覧に立った県下更生保護施設の全面改築事業へ支援協力する。

平成11年度収支決算及び平成12年度収支予算

(収入の部)

(単位 円)

項 目	平成11年度決算額	平成12年度予算額	項 目	平成11年度決算額	平成12年度予算額
補助金等収入	378,000	350,000	財産収入	1,561,219	1,700,000
国庫補助金収入	0	0	利息及び配当金収入	1,561,219	1,700,000
地方公共団体補助金収入	0	0	会費収入	10,802,000	11,800,000
助成金収入	378,000	350,000	特別会計繰入金	0	0
寄附金収入	10,964,290	6,100,000	収益事業繰入金収入	0	0
篤志者寄附金	3,240,000	1,500,000	その他の	0	0
共同募金配分金	1,300,000	800,000	雑収入	0	0
役員等寄附金	4,014,290	2,300,000	収入合計	23,705,509	19,950,000
その他の寄附金	2,410,000	1,500,000			

(支出の部)

項 目	平成11年度決算額	平成12年度予算額	項 目	平成11年度決算額	平成12年度予算額
一時保護事業費	1,010,630	1,109,000	機関紙(誌)発行費	447,800	460,000
事務費	151,020	159,000	大会費	356,448	0
給料手当	150,000	150,000	報償費	61,178	150,000
雑給与	0	0	調査研究費	226,600	306,000
福利厚生費	0	0	その他の連絡調整費	100,588	20,000
旅費交通費	0	0	顕彰式分担金	0	100,000
通信運搬費	1,020	1,000	助成費	12,758,500	10,260,000
消耗品費	0	1,000	継続保護事業	1,400,000	1,300,000
印刷製本費	0	2,000	一時保護事業	0	100,000
雑費	0	5,000	保護司活動	6,924,500	6,300,000
金品給与費	859,610	950,000	更生保護婦人会活動	1,719,000	1,400,000
連絡助成事業費	18,490,831	16,085,000	B B S 活動	160,000	160,000
事務費	3,226,000	3,219,000	その他の活動	2,155,000	1,000,000
給料手当	1,549,992	1,550,000	更生保護施設積立金	400,000	0
退職手当	132,000	144,000	管 理 費	2,076,125	2,040,200
雑給与	420,800	450,000	給料手当	300,000	300,000
福利厚生費	258,819	230,000	退職手当	0	0
旅費交通費	121,800	120,000	雑給与	115,000	200,000
通信運搬費	147,402	150,000	会議費	392,812	400,000
消耗品費	34,915	35,000	交際費	123,718	100,000
備品補修費	0	10,000	旅費交通費	141,520	180,000
減価償却費	439,944	430,000	通信運搬費	137,410	150,000
印刷製本費	43,570	20,000	消耗品費	41,319	40,000
雑費	76,758	80,000	備品補修費	0	3,000
啓発費	295,764	350,000	減価償却費	0	0
連絡調整費	2,210,567	2,256,000	印刷製品費	0	0
継続保護事業	0	30,000	賃貸料	102,480	127,200
一時保護事業	0	50,000	雑費	721,866	540,000
連絡助成事業	0	140,000	特別会計繰入金支出	0	0
保護司活動	817,953	800,000	予 備 費	0	715,800
更生保護婦人会活動	100,000	100,000	支出合計	21,577,586	19,950,000
B B S 活動	100,000	100,000			

役員名簿

(平成12年7月現在)

更生保護法人広島県更生保護協会

(理事長)

岡本 繁

(医療法人社団朋和会会長)

広島市西区井口台三二八二一三

(副理事長)

佐竹 覚

(株)佐竹製作所代表

東広島市西条西本町二一三〇

多田 公熙

(中国電力(株)取締役会長)

広島市中区小町四一三三

徳永 幸雄

(広島ガス(株)代表取締役会長)

広島市南区皆実町二一七一

森本 弘道

(株)広島総合銀行取締役社長

広島市中区胡町一一二四

(常務理事)

吉田 愷忠 (菱光産業(株)代表取締役)

(理事)

石井 蓬菜 (南地区更生保護婦人会)

下竹 勇夫 (株)呉自動車学校取締役

田中 隆莊 (前広島市立大学学長)

谷川 和穂 (衆議院議員)

津久江一郎 (医)瀬野川病院院長

土橋 武士 (福山市社会福祉法人

わかば福祉会理事長)

筒井 數三 (株)シンコー取締役社長)

中尾 建三 (株)中尾鉄工所代表取締役

中島 和雄 (広島駅弁(株)取締役社長)

林 正夫 (県議会議員副議長)

松尾 福三 (広島県遊技業

協同組合相談役理事)

(監事)

金本 善行 (金本公認会計士

吉村 光 (社)広島銀行協会専務理事

(評議員)

安部 憲明 (安部税理士事務所)

石地福三郎 (江田島地区保護司会長)

今井 誠則 (東洋観光(株)

梅田 克彌 (梅田歯科医院)

大石 義見 (南地区保護司)

大石 明治 (双三地区保護司会長)

香川 勝 (香川精機(株)代表取締役)

加藤 省吾 (株)文盛堂取締役会長)

北田 和廣 (画 家)

木原 宏 (中地区保護司会長)

久保田宏温 (東広島食糧企業組合

合原 昭 (コカ・コーラウエスト

代表理事)

関城偉都穂 (安佐南地区保護司会長)

帯刀 昭二 (日本クラウン(株)

高浦 英哲 (大崎地区保護司会長)

高原 昌 (広島安芸地区保護司会長)

田戸 孝雄 (株)京屋代表取締役)

田中 幸夫 (株)シンギ代表取締役)

田中 龍三 (田中化工機工業(株)

代表取締役会長)

中村 富洋 (トミックス(株)代表取締役)

新田 正治 (福山地区保護司)

貫名 賢 (大栄電業(株)

代表取締役会長)

織建 末子 (広島県更生保護

婦人連盟会長)

橋本 隆 (尾道地区保護司会長)

福岡 駿吉 (前(株)広島経済研究所

常任監査役)

藤井 徳夫 (有)いまよしマート

代表取締役)

藤田 宗広 (広島県BBS連盟役員・保護司)

前 京子 (株)瀬戸内観光ホテル代表

増井 清 (財)多山報恩会理事長)

三島 正義 (ミスズガーデン(株)

代表取締役)

水戸 正晃 (東広島地区保護司会長)

宮本 克彦 (短期大学講師・保護司)

森河 正昭 (佐伯地区保護司副会長)

森永 天忠 (甲奴地区保護司会長)

安武 隆造 (山県地区保護司)

山口 知 (呉清明園常務理事)

和田 庸子 (株)花満取締役副社長)

(アイウエオ順)

職員

(主 幹) 谷尾 範子
(事務局員) 宮本 昭子

ご協力をお願い

更生保護

「チャリティ」

音楽の夕べ

開催



当事業の一環として、今年度も第三
回目の開催を予定しています。アーチ
ストは、わが国唯一のポルトガルギタ
奏者として全国的に活躍をしているマ
リオネットに出演交渉をしているとこ
ろです。ポルトガルギター湯浅隆(ゆ
あさたかし)氏とマンドリン吉田剛志
(よしだこうし)氏による演奏。

(予定)

日時 平成一三年二月予定

場所 広島国際ホテル別館

入場券 一万円

(ディナー及びドリンク付き)

当会にお問い合わせください。

TEL (〇八二二二二一四五八五

更生保護協会まで)



更生保護法人 広島県更生保護協会 の役割

犯罪や非行のない明るい社会を築くために

更生保護協会は、広島県内における更生保護活動を広く社会に知らせ、より活発な活動を行うことを目的とし、法務大臣の許可を受けて活動している民間の団体です。

更生保護とは大きく分けて、次の二つの柱からなっています。

1. 不幸にして非行に走った少年や罪を犯した人たちを人間として尊重し、地域の人々の理解と協力により、一日でも早く善良な社会の一員として自立できるよう、暖かな手をさしのべ援助すること。
2. 明るい社会を築くためには、まず犯罪や非行を防止することが大切です。その防止対策を広く社会にアピールし、世論の啓発に努め、地域社会の浄化を目的とした犯罪防止策の広報活動を行うこと。

更生保護は、刑事政策の一貫として国の責任において遂行されるものですが、国の機関の活動だけでは、十分にその成果を上げることができません。私たちの共通の願いである、犯罪や非行のない明るい社会の実現のため、ぜひとも皆さん一人一人の理解と協力が必要です。暖かなご支援をお願いいたします。

あなたの優しさをわけてください

犯罪や非行防止のため、日夜たゆまず活動している人たちや団体に対して、できるかぎりの援助をしたいと思います。

本会では、ご援助いただける会員（普通会员・賛助会員・特別会員）を広く募集しています。皆さまの暖かなご支援をお待ちしています。

また、本会への寄附金品については税制上の優遇措置がとられるほか、顕彰や褒章の上申がなされます。

巻頭絵

“初夏の語らい”

石田 克彦氏（光風会会員）

尾道市西土堂町二一四

現在 広島日展会員

尾道美術協会会長

インターネットの開設

Eメールアドレス

hogo@d9.dion.ne.jp

ホームページアドレス

<http://www.d9.dion.ne.jp/~hogo>

なお、ひろしまけんボランティア活動ガイド「社会教育の推進・子どもの健全育成」にも当会のホームページが掲載されている。

あとがき

今年度もやっと皆様に「会報」をお届けすることができました。ご協力に感謝申し上げます。犯罪や非行の減少は我々の悲願でございますが、会員そして「会報」の部数の増大は願うものです。この度、ホームページを開設しました。是非ページを開いて見て下さい。そこで、再びお目にかかりましょう。(T)